

いじめ防止を考える日

花巻市では毎年6月1日を「いじめ防止を考える日」と定め、市内各学校で様々な取り組みを行っています。石鳥谷小学校でも、6月2日(月)の朝に、児童会長からいじめについての考えや学校として取り組んでいくことを放送で呼びかけました。その後、各学級で、どうしたらいじめのない学校・学級にできるかを考えました。以下、児童会長の話と石鳥谷小学校のいじめ防止5か条です。

みなさんはいじめについてどう思いますか。

「いじめ」についてテレビのニュースでよく見かけます。また、石鳥谷小学校でも、乱暴な行動やいやな言葉を見たり聞いたりすることがあります。いじめはしてはいけないことなのに、なぜ起きてしまうのでしょうか？そこで、私はいじめをなくすにはどうしたらよいかを考えてみました。

いじめが続くのは、まず、相手の気持ちを考えていないことが原因でないかと思います。自分がやられたらどんな気持ちになるのか、行動を起こす前に考えてみましょう。自分がいやだと思うことは、きっと友達もいやだと思うはずです。いやなことは誰に対してもしてはいけません。これができれば今よりもいじめが減り、いやな気持ちになる人が減るのではないかと思います。

また、いじめてしまう人は、その行動がよいか悪いかを考えることも必要です。やってよいこと悪いことの判断が、いじめを止めてくれるかもしれません。このように行動する前にちょっと考えてみるだけで、いじめを防ぐことができると思います。

みなさんの命は一人のものではありません。家族や友達、先生達にとっても大切です。しかし、いじめが人の命を奪うこともあります。そんな悲しいことを起こさないためにも、命を、友達を大切にしましょう。

そこで、昨年度に引き続き今年も「石鳥谷小学校 いじめ防止5か条」をみなさんと取り組んでいきます。1、笑顔で仲良く過ごそう 2、困っている人がいたら助けよう 3、思いやりの心をもとう 4、「くん」「さん」を付けて呼ぼう 5、人がいやがることはやめよう

この5か条を心にとめて、いじめのない学校になれば、もっと楽しく、もっと充実した生活が送れると考えています。もし、いじめをしている人がいたら、迷わずに止めましょう。自分がされて嫌なことは、人にもしてはいけません。ぜひ、今日だけでなく、明日からも、来週も、来月も、いじめがない石鳥谷小学校を目指してがんばりましょう。

児童会長 久野 愛華

読み聞かせが始まりました

今年度も読み聞かせボランティアさんのご協力をいただき、読み聞かせの時間を設けることができました。年間で9回を予定しています。早速6月16日に1回目の読み聞かせを3つの学級で行いました。

うれしそうに聞き入っている子ども達の様子を見てみると、こうした機会の大切さを改めて実感します。子ども達の心を耕す貴重な読み聞かせの時間です。改めてボランティアの皆さんに感謝です。



5年生 グリーンキャンプ

(文責 副校長 菅原)

5年生39名は、6月12日(木)、13日(金)の2日間、滝沢市にある「国立岩手山青少年交流の家」に、グリーンキャンプに行ってきました。

1日目の午前中は、ショコラ・オリエンテーリングを体験しました。地図を頼りに、コース内の目標物を見つけながら課題に挑戦し、施設周辺の林間コースで大自然を満喫しました。昼食は愛情いっぱいのおにぎりをいただき、みんな元気を取り戻しました。午後は、あけびつるクラフトに取り組みました。木の板にあけびのつるを釘で付けながら、看板など思い思いの作品を仕上げることができました。

ベッドメイキング、夕食を済ませ、いよいよキャンプファイヤーの始まりです。火の神が登場し、「協力の火」、「感謝の火」、「絆の火」、「努力の火」が授けられました。この4つの火が、いつまでも子どもたちの心の中で燃え続けることを願うばかりです。5年生の子どもたちの持ち前の乗りの良さを発揮し、みんなで大いに盛り上がり、忘れられない思い出になりました。

2日目は、朝の集いと朝食を手際よく済ませ、緊張の退室点検。全室一発合格という快挙に歓声が沸き上がりました。いよいよ最後の野外炊事のカレー作りに挑戦。新聞紙と薪の組み方に苦労しながらも、どの子も自分の役割に責任をもって取り組み、おいしいカレーライスができました。仲間と協力して作り上げたカレーライスの味は、特別な思い出の味になったようです。

体調をくずす子もなく、ちょうどよい晴天に恵まれ、計画した活動を全員で全て完了することができました。子どもたちの一体感と思う存分楽しんだ笑顔いっぱい思い出いっぱいのグリーンキャンプになりました。真っ黒に日焼けして帰校した子どもたちは、一回り大きく成長して見えました。



6年生 修学旅行

6年生は、6月18日(水)、19日(木)に仙台・松島方面へ修学旅行に行ってきました。小学校6年間の中で一番と言ってもよい大きな行事に向けて、子ども達は「チーム石鳥谷 オール6年生～学習・友情・団結～」のスローガンを合言葉に準備や事前学習を進めてきました。2日間とも気温30℃前後のとても暑い日となりましたが、全ての活動を全員揃って一緒に行うことができました。松島の瑞巖寺では、座禅体験に挑戦。作法を学ぶとともに、心を落ち着けて一つのことに集中するという貴重な時間となりました。震災遺構荒浜小学校の見学では、津波の恐ろしさと同時に日頃から備えておくことの大切さ、家族や友人と過ごす日常のかけがえのなさについても感じる事ができたようです。1日目最後の見学場所は楽しみにしていた仙台うみの杜水族館です。お土産選びに盛り上がっていました。ホテルでは館内でのルールを守り楽しい一晩となりました。また、同じホテルに泊まった修学旅行生に進んで挨拶をする子もいました。2日目は、まず仙台市科学館に行きました。様々な実験・体験コーナーを巡りながら科学の不思議に触れる時間となりました。その後、青葉城址で伊達正宗について学び、いよいよ最後のベニーランドへ。ジェットコースターや観覧車、ゴーカートなど、グループ毎に誘い合って時間いっぱい存分に楽しんでいました。帰りのバスは疲れて眠ってしまう子も。それでも、最後の帰校式までしっかりと頑張りました。6年生にとって、心に残る最高の2日間となりました。